

京都大学 構造材料元素戦略研究拠点 平成 25 年度 第 3 回シンポジウム  
～ 国土強靱化への構造材料科学の挑戦 ～

**日時**

平成 25 年 10 月 26 日(土) 13:00～17:20

**会場**

京都大学 吉田キャンパス本部構内 8 号館 1 階 127 号室 (別紙参照)

**参加費**

無料

**参加申し込みおよび問い合わせ先**

admin@esism.kyoto-u.ac.jp

**プログラム**

開会

13:00～13:10 田中 功 (拠点長)

挨拶

13:10～13:20 文部科学省 研究振興局 参事官(ナノテクノロジー・物質・材料担当)付

講演

13:20～14:00 宮川 豊章 (京都大学)

「シナリオデザインのすすめ ― 国土強靱化への建設材料アプローチ」

休憩

14:20～15:00 津崎 兼彰 (九州大学／物質・材料研究機構)

「ESISM としての国土強靱化への貢献：

長周期地震動対策と構造材料そしてプラスチック」

15:00～15:40 土谷 浩一 (物質・材料研究機構)

「国土強靱化のための構造材料技術研究」

休憩

16:00～16:40 貝沼 亮介 (東北大学)

「銅系および鉄系超弾性合金の組織制御 ― 構造部材への適用可能性―」

16:40～17:20 荒木 慶一 (京都大学)

「構造工学での新材料利用に関する国内外の動向と展望」



京都大学 吉田キャンパス本部構内マップ